

Advance

～精神科薬剤師の明るい未来を目指して～

発行:PCP研究会広報委員会

この2年間で振り返って・・・

PCP研究会代表 吉尾 隆

精神科臨床薬学研究会が発足して2年が過ぎました。精神科医療に関する全ての薬剤師が、精神科領域の薬物治療におけるエキスパートとなることを目標に、全国8ブロックで年間2回の講習会を行ってきました。初年度は、皆様へのご挨拶と研究会設立の趣旨をご説明するために、全国津々浦々を廻らせて頂き、各地で精神科医療に関する皆様の熱い思いと期待を肌身で感じることができました。おかげさまで、研究会発足以来、約1,200名の方々に入会頂き、現在も約1,000人の会員を擁する研究会となっております。この度、3年目を迎えるに当たり、より多くの会員の皆様からのご意見を研究会の運営に生かしていくため、幹事を11名から5名増員し16名とすることに致しました。今後、より充実した講習会の実施や研究・調査活動、広報活動を行っていきたく思いますので、ご期待下さい。

私事で恐縮ですが、平成20年4月1日より「東邦大学薬学部医療薬学教育センター」に転職致します。大学に移ってから、臨床業務は継続しますので、今後も精神科医療に関する薬剤師として皆様と共に頑張っていきたいと考えております。本研究会の今後につきましては、増員した幹事の力を結集し、より質の高い臨床薬剤師業務が構築できるよう、学会発表のみならず、現場で使用できる評価尺度をはじめとした、様々なツールも開発提供していきたいと考えております。研究・調査活動につきましても、多くの会員の皆様が参加できる体制の整備も行っていきたいと思っております。具体的には、会員が研究発表できる場の提供や精神科薬物療法認定薬剤師及び精神科専門薬剤師の認定を視野に入れた活動も行っていく予定です。また、平成19年は医療法における薬剤師の人員配置基準が検討された年でしたが、残念ながら精神科病院における人員配置基準(入院患者150人に1名)については、改訂するまでには至りませんでした。しかし、より多くの薬剤師を配置している施設において、より高い医療安全が保障されていること、精神科領域においても服薬アドヒアランスの向上のために薬剤師が必要との内容が報告書に盛り込まれました。今後も、精神科医療における薬物治療の更なる質の向上と安全性の確保のため、会員の皆様のご支援をお願い申し上げます。

2007年度全国処方調査の中間報告

【調査背景】参加施設数:100施設 データ数:16,153症例 平均年齢:56.8歳

【集計結果】

| | 平均処方剤数 | 平均投与量 | 単剤化率 |
|----------|--------|---------------|-------|
| 抗精神病薬 | 2.2剤 | 844.8mg(CP換算) | 30.8% |
| 抗パーキンソン薬 | 0.8剤 | 2.4mg(BP換算) | |
| 抗不安薬・睡眠薬 | 1.6剤 | 16.6mg(DAP換算) | |

【発表予定】

本年5月の精神神経学会において、2演題発表する予定です。今回は、母数が増えたことで新たに判明した処方実態について、昨年のデータとの比較による処方傾向の変化も含めて報告する予定です。また、抗パーキンソン薬の使用状況についても掘り下げてみたいと思っております。精神科薬剤師ならではの視点から、より良い薬物療法を目指した提案をしたいと思っております。今後も引き続き、ご協力をお願いいたします。(宇野準二)

2007年度下半期の活動状況

2008年3月28日現在

| ブロック | 北海道 | 東北 | | 関東・甲信越 | |
|------|------------------|-------------------|------------------|---------------------------|----------------|
| 開催地 | 札幌 | 盛岡 | 仙台 | 千葉 | 大宮 |
| 開催日 | 3月16日 | 11月18日 | 11月4日 | 2月24日 | 3月2日 |
| 特別講演 | 三浦メンタルクリニック | 岩手医科大学 | 佐藤病院 | 千葉大学 渡辺 博幸 | 埼玉県立精神医療センター |
| 症例検討 | 吉川 憲人 | 武内 克也 | 栗田 征武 | 国立精神・神経センター国府台病院 亀井 雄一 | 原田 豪人 |
| 活動紹介 | 北海道中央病院 岡安 良子 | 寿泉堂 松南病院 多喜 俊男 | 岩手晴和病院 高屋敷 一也 | 石郷岡病院 鈴木 貴子 | 西熊谷病院 福島 泰輔 |
| 参加人数 | 57 | 31 | 31 | 28 | 42 |

| ブロック | 関東・甲信越 | 東海 | 北陸 | 近畿 | |
|------|-------------------|------------------|-----------------|--------------------|--------------------|
| 開催地 | 東京 | 名古屋 | 金沢 | 大阪① | 大阪② |
| 開催日 | 3月23日 | 3月16日 | 1月13日 | 1月20日 | 2月24日 |
| 特別講演 | 東京女子医科大学 稲田 健 | 南知多病院 | 金沢大学 中谷 英夫 | 近畿大学 白川 治 | 近畿大学 白川 治 |
| 症例検討 | 昭和大学烏山病院 熊田 貴之 | 福田 耕嗣 | ときわ病院 安本 真由美 | ねや川サナトリウム 松本 均彦 | ねや川サナトリウム 松本 均彦 |
| 活動紹介 | 慈雲堂内科病院 奈良井 悟 | 聖十字病院 酒井 明 | 福仁会病院 本田 陽太郎 | 高岡病院 長光 紀季 | 高岡病院 長光 紀季 |
| | | 大仲さつき病院 山本 裕子 | | | |
| 参加人数 | 76 | 38 | 36 | 52 | 57 |

| ブロック | 中国・四国 | | 九州 | | |
|------|------------------|-------------------------|-----------------|----------------|-----------------|
| 開催地 | 徳島 | 岡山 | 福岡 | 鹿児島 | 沖縄 |
| 開催日 | 2月10日 | 3月16日 | 1月27日 | 2月3日 | 10月28日 |
| 特別講演 | 岩城クリニック 兼田 康宏 | 国立病院機構鳥取医療センター 助川 鶴平 | 産業医科大学 吉村 玲児 | 横山病院 浦村 一秀 | 糸満清明病院 高橋 正明 |
| 症例検討 | 徳島大学 沼田 周助 | 鳥取大学 池沢 聡 | 甲斐病院 水間 日香里 | 西原保養院 大塚 和之 | 新垣病院 伊室 伸哉 |
| 活動紹介 | 松山記念病院 梅田 賢太 | 瀬野川病院 桑原 秀徳 | 小嶺江藤病院 山本 智代 | 宮之城病院 平田 理恵 | 天久台病院 村田 美智子 |
| 参加人数 | 32 | 33 | 51 | 25 | 39 |

ブロック講演会レポート

第2回PCP研究会沖縄講演会は10月開催であったにも関わらず、まだまだ暖かく、むしろ汗ばむくらいの気候でした。“抗精神病薬の副作用”をテーマに、糸満清明病院高橋先生(講演)、新垣病院比嘉先生(座長)、新垣病院伊室先生(ワークショップ)、新垣病院比嘉先生(会員報告)、天久台病院村田先生(会員報告)、の面々にお世話になりました。

沖縄地区は日本の端っこ(失礼しました。)でありながら、とても情報が豊富で、勉強熱心な先生方ばかりなので、ワークショップでも和やかな雰囲気の中にも激論が飛び交い、会場全体が熱気を帯びています。私自身、沖縄の研究会に参加させていただくといつも新しい発見がありますし、そして何より楽しい先生方にお会いできることをとても楽しみにしています。

最後に沖縄の先生方にご報告があります。これまで沖縄地区でのPCP研究会は年に1回の開催でしたが、熱いコールにお答えして2008年度から年に2回となりました。これまで以上によりしくお願いいたします。(三輪高市)



新幹事紹介

【東北ブロック】

医療法人緑陽会 笠松病院 谷藤 弘淳（秋田県）

東北ブロック幹事の黒沢先生より、新幹事のお誘いが来た。「何故自分が？そこで何が出来る？」と、自問自答しつつも返答期限はなんと翌日。当会を改めて振り返った。自分へのスキルアップはもちろんのこと、そこから人との出会い・交流が生まれたことが大きな財産となっていた。「この会を大切にしたい！」この思いから微力ではあるが協力させていただきたいと思いき期限当日に返答しました。

東北ブロック、また全国の会員の皆様どうぞ宜しくお願い致します。

【関東甲信越ブロック】

医療法人全和会 秩父中央病院 加藤 剛（埼玉県）

精神科領域の知識を向上させる目的で、精神科臨床薬学研究会に参加しました。今後は、知識向上の目的だけでなく、色々な意見を交わせるような活動をしていきたいと思っております。幹事への就任には大変なる責任の重さを感じておりますが、会員の先生方におかれましては、今後とも御指導御鞭撻の程を宜しくお願い申し上げます。

趣味は、家族との時間を大切にしたいので、色々な所に行きます。特に子供達との旅は楽しみです。

【近畿ブロック】

医療法人栄仁会 宇治黄檗病院 吉本 孝（京都府）

この度、当研究会の幹事になりました吉本です。緑茶の街として有名な京都府宇治市にある宇治黄檗(おうばく)病院に勤務しております。大学院を修了後、現在の職場に入り今年春で丸9年の35歳独身です。趣味は音楽。大学時代には軽音楽部に所属し、学祭ライブではじけまくってました。今も近隣の薬剤師仲間とバンドを組み、余暇には曲作りやライブ活動にあけております。このノリで、宮本先生とともに関西地区を面白く盛り立てていきたいと思っております。これからどうぞ宜しくお願いします。

【中四国ブロック】

岡山大学医学部・歯学部附属病院 北川 航平（岡山県）

みなさま、はじめまして。この度、中国・四国ブロックの幹事を仰せつかりました岡山大学病院の北川航平と申します。微力ではありますが、みなさまと共に本会の活性化と精神科薬物療法の改革に向けて、全力を尽くす所存でありますので、どうぞご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

趣味は車…でしたが、この春からは四国八十八カ所巡礼になりそうです。



(2008年3月現在)

病室でのある場面～人としての薬剤師のあり方～

「今日は睡眠薬の話をしよう…」と考えながら、「おはようございます」と言って病室の扉を開けた瞬間、私の目に飛び込んできたのは、ベッドで正座しハンカチを両手で握りしめながらすすり泣く彼女の姿でした。名門大学卒業後、仕事も順調にこなしていた知的な印象の25歳独身女性。人間関係の問題で入院したのですが、入院後は落ち着きを取り戻し、最近は笑顔も出ていました。私の全身に緊張感が走りました。「どうしました？あとで伺いましょうか？」と聞くと、彼女は黙って傍らのパイプ椅子を引き寄せ、座って下さいという意味表示。私が座った後も彼女はすすり泣きを続けます。長い沈黙の後、うつむいたままの彼女がふりしぼって発した言葉は、「さっき主治医から、私の病気が統合失調症だと言われました…」という告知。このとき彼女が私に対して、何らかの言葉を求めている事は明らかでした。私は顔を上げ、この状況に全身全霊をささげて対応するために、握りこぶしに力を込めて自分を奮い立たせました。

その後、私が彼女に伝えた内容は、①統合失調症という病気、②薬の種類と治療の進め方、③現在も優れた薬を開発するために日夜研究が行われていること、④御両親をはじめ、医療スタッフなど、自分の周りには助けてくれる人が大勢いること。⑤診断名が決められる前後で、貴女自身が変わった訳ではなく、医師が診断名をつけた瞬間を単に通過しただけであること。こんな事を話しました。

翌朝、「昨日はありがとうございました」と言って、私を迎えてくれた笑顔が今でも頭の中に残っています。

病室の扉を開けると様々な場面があります。明日、貴方が同じような場面に遭遇するかもしれません。皆さんなら、どのように対応しますか？(宮本直治)

2008年度上半期ブロック講演会開催のご案内

※詳しい日程、内容などにつきましては後日改めてご連絡いたします。ご自分のブロック(勤務先)以外の講演会に参加を希望される場合は予め事務局までご連絡下さい。皆様多数のご参加をお願いいたします。

| ブロック | 場 所 | 開 催 日 | 会 場 |
|-------|------|----------|--|
| 北海道 | 札 幌 | 6月15日(日) | ウェルシティ札幌(北海道厚生年金会館) |
| 東 北 | 盛 岡 | 6月15日(日) | 盛岡教育会館 |
| | 仙 台 | 6月 1日(日) | 戦災復興記念館 |
| 関東甲信越 | 東 京 | 9月 7日(日) | JAビル 国際会議室 |
| | 大 宮 | 9月28日(日) | 大宮ソニックシティ 602会議室 |
| | 千 葉 | 6月 8日(日) | 大塚製薬(千葉支店)会議室 |
| 東 海 | 名古屋 | 7月13日(日) | 名古屋ルーセントタワー |
| 北 陸 | 金 沢 | 7月27日(日) | 地場産業振興センター 本館3階「第3研修室」 |
| 近 畿 | 大阪① | 6月15日(日) | 梅田スカイビル |
| | 大阪② | 8月 3日(日) | 梅田スカイビル |
| 中四国 | 広 島 | 7月13日(日) | ホテル チューリッヒ 東方2001 |
| | 松 山 | 6月 1日(日) | 松山コミュニティーセンター 会議室 |
| 九 州 | 福 岡 | 7月27日(日) | 大塚製薬(福岡支店)会議室 |
| | 鹿児島 | 7月 6日(日) | ブルーウェーブイン鹿児島 |
| | 沖 縄* | 9月 7日(日) | 沖縄産業支援センター(予定) *2008年度から年2回の開催になりました。 |

2008年度会費納入のご案内

(2008年4月～2009年3月分:¥2,000-)
4月から新年度となります。郵便振替にてなるべく早めにお手続きをお願いいたします。

【郵便局】口座名:精神科臨床薬学研究会
口座番号:00170-2-578959

※通信欄に、必ず会員番号、施設名と会員名を記入して下さい。
(会員番号はNewsletterの封筒の宛名シールに記載されています。)
※会費の重複払いが増えています。ご不明な場合は事務局にメールでお問い合わせ下さい。

講演DVD「統合失調症の薬物療法～補助薬の使い方」貸出について

2007年下期講演会を欠席された皆様にDVDを貸出いたします。
希望される方は事務局までご連絡下さい。
バックナンバーの貸出も受け付けております。

【事務局連絡先】

E-mail:pcp-secretariat@nifty.com
(メールには必ず、1.施設名、2.氏名を記載して下さい。)
URL:homepage2.nifty.com/pcprg/ Fax:03-6717-1484

【編集後記】

2年前、精神科医療の大海原へ出航したPCPという名の黒船は、現在乗組員も1000名を超え、順調に？航海中。さらなるチーム医療の開港を目指し、日本の薬物療法を今一度せんたくいたし申し候!(KK)

